



そのネットワーク機器、セキュリティ対策していますか？

～ぜい弱性を狙うサイバー攻撃への対策をしましょう～

ぜい弱性とは？

ソフトウェア等におけるセキュリティ上の弱点
(セキュリティホール)



どんなネットワーク機器が対象？



ネットワークに接続させて
運用しているサーバ等

VPN機器

アプリケーション配信
コントローラー



無線LAN
アクセッスルータ



ネットワーク対応
プリンタ

など

ぜい弱性を放置していると…

不正アクセスされ勝手に
操作される

機器内に保存された管理者情報等が
盗み取られる

などのサイバー攻撃に遭う可能性があります！



対策

最新版への更新

使用しているソフトウェアの最新版がサービスの提供元から公開されているか確認し、更新しましょう。

また、可能な限り、自動更新されるよう設定しておきましょう。

管理者アカウントの見直し

初期設定のままだと総当たり攻撃等で突破される可能性があるため、購入後は初期パスワードを変更しましょう。

古い機器の買換え

発売開始から時間が経った機器は、メーカーによるサポートが切れてソフトウェアの更新がされなくなる、セキュリティ機能そのものが陳腐化してしまうといったリスクが高まります。一般的には4～5年での買換えが推奨されています。

